

## 第21回奈良県食品安全・安心懇話会 次第

平成26年3月7日（金）

於：春日野荘 1階 吉野の間

13:30 受付

14:00 開会

### 議 事

- 1 平成26年度奈良県食品衛生監視指導計画（案）について
- 2 平成25年度リスクコミュニケーション  
「ジュニア食品安全ゼミナール」の開催結果について
- 3 奈良県における食品衛生施設認証制度について
- 4 委員からの提案議題
  - (1) 冷凍食品の農薬検出問題について
  - (2) 食品表示について
  - (3) 衛生管理について
  - (4) その他

16:00 閉会

### 【配付資料】

- 資料1 平成26年度奈良県食品衛生監視指導計画（案）
- 資料2 平成26年度奈良県食品衛生監視指導計画（案）に対する意見募集結果について
- 資料3 平成26年度奈良市食品衛生監視指導計画（案）について  
～平成25年度計画からの主な変更点～  
平成26年度奈良市食品衛生監視指導計画（案）
- 資料4 平成25年度リスクコミュニケーション「ジュニア食品安全ゼミナール」のアンケート結果について
- 資料5 なら食に関するリスクコミュニケーション ちらし
- 資料6 「農薬混入事件に関する第三者検証委員会」関連資料  
（記者会見配付文書及び第三者検証委員会次第）
- 資料7 食品表示Gメン等の消費者庁への併任発令について（消費者庁報道資料）
- 資料8 食品表示法の概要
- 資料9 ノロウイルスによる食中毒の発生予防について（厚生労働省通知）

# 奈良県食品安全・安心懇話会委員名簿

平成25年12月16日現在

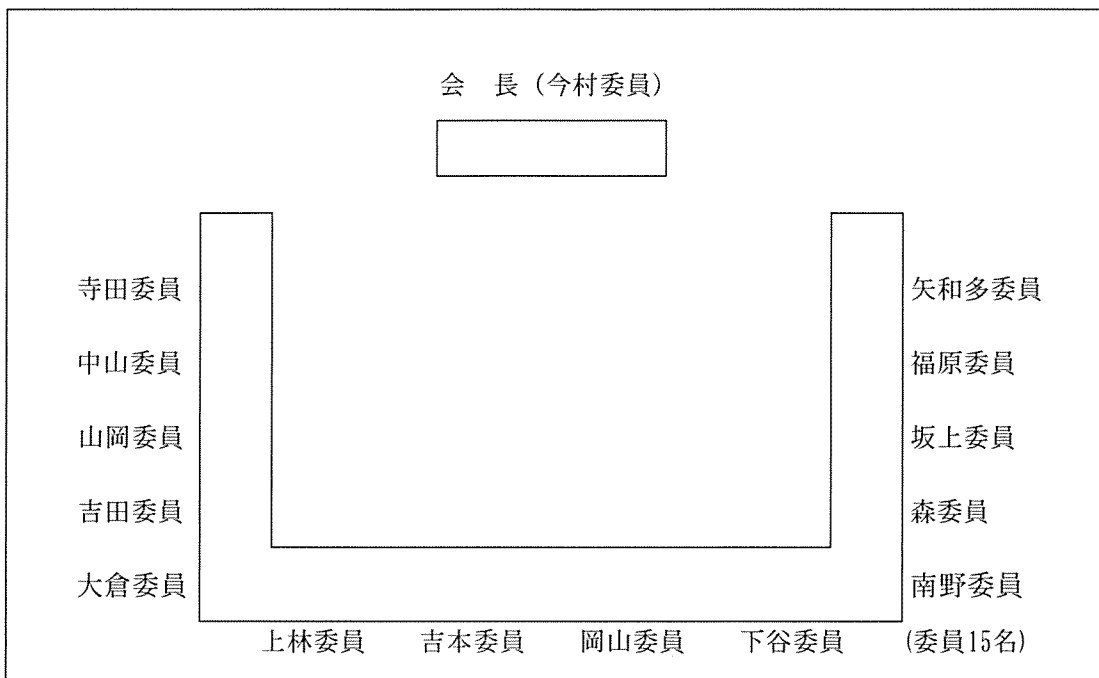
構成	氏名	所属
消費者代表	寺田 道子	公募委員
	中山 茂	公募委員
	山岡 芙美子	奈良県生活学校運動推進協議会副会長
	吉田 由美子	奈良県食生活改善推進員連絡協議会理事
生産者代表	大倉 忠肇	奈良県特用林産振興会監事
	上林 一男	奈良県農業協同組合常務理事
	吉本文孝	奈良県養鶏農業協同組合代表理事組合長
製造・加工 業者代表	岡山 日出男	公益社団法人奈良県食品衛生協会会長
	下谷 幸司	奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合会計理事
流通業者 代表	南野 和人	日本チェーンストア協会関西支部参与
	森 宏之	市民生活協同組合ならコープ理事長
学識経験者	今村 知明	奈良県立医科大学教授
	坂上 吉一	近畿大学農学部教授
	福原 罔子	公益社団法人奈良県栄養士会長
	矢和多 多姫子	奈良佐保短期大学特任教授

委員構成・五十音順

任期：平成24年6月1日～平成26年3月31日

第21回奈良県食品安全・安心懇話会（平成26年3月7日 午後2:00～）

座 席 表



[ ]

課長補佐 消生課長

[ ]

(事務局)

[ ]

(事務局)

[ ]

郡山保健所 葛城保健所

[ ]

保健研究センター 保健研究センター

[ ]

保健研究センター

[ ]

環境政策課 マーケティング課

[ ]

林業振興課 保健体育課

[ ]

医療政策部 企画管理室 保健予防課

[ ]

桜井保健所 吉野保健所

[ ]

(傍聴席)

[ ]

(傍聴席)

[ ]

農業水産振興課 畜産課

[ ]

産業政策課 健康づくり推進課

[ ]

薬務課 奈良市

[ ]

吉野保健所 内吉野保健所

[ ]

食品衛生検査所 食品衛生検査所

[ ]

報道

入口

受付

## 奈良県食品安全・安心懇話会設置要綱

### (設 置)

第1条 奈良県における生産から消費にわたる食品の安全・安心確保に関し、幅広く県民との意見交換を行うとともに食品の安全性の確保に関する施策の策定に当たって県民の意見を反映することを目的として、奈良県食品安全・安心懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

### (所 掌)

第2条 懇話会は、各分野相互の理解を深めるとともに、次の事項について意見交換を行う。

- (1) 食品の安全・安心確保にかかる施策に関すること。
- (2) 食品の安全・安心確保の推進に関すること。

### (構 成)

第3条 懇話会は、委員15名以内で構成する。

2 委員は次に掲げる者のうちから知事が委嘱する。

- (1) 消費者代表
- (2) 生産者代表
- (3) 製造・加工業者代表
- (4) 流通業者代表
- (5) 学識経験者

3 委員の任期は委嘱した年度の次年度の末日までとし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任を妨げない。

### (会 長)

第4条 懇話会に会長を置く。

2 会長は、委員の互選により定める。

3 会長は懇話会を代表し、会務を総理する。

4 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

### (会 議)

第5条 懇話会は、会長が招集し、座長は会長をもって充てる。

2 会長は、必要に応じて、委員以外の者に出席を求めることができる。

### (専 門 部 会)

第6条 「なら食の安全・安心確保の推進基本方針」にかかる施策の推進に関して協議することを目的とし、専門部会を設けることができる。

### (庶 務)

第7条 懇話会の庶務は、くらし創造部消費・生活安全課において処理する。

### (そ の 他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営について必要な事項は、懇話会において協議して定める。

### 附 則

この要綱は、平成16年6月11日から施行する。

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

## 第21回懇話会における委員からの意見交換提案事項

### [1] 冷凍食品の農薬検出問題について

#### ○「アクリフーズ」群馬工場の冷凍食品の農薬検出問題について

懇話会の話題として適当かどうかわかりませんが、大きな不安を感じておられる方のために、敢えて楽観的な意見を述べます。理解に誤りがあれば訂正してください。

大変多くの方が健康被害を申告されていますが、因果関係は不明なものが多く、検査されたものについては農薬が検出されていないものがほとんどです。

実際に症状を呈された方にはお気の毒でしたが、大多数の方は気分的にまたは他の要因で、症状を訴えられたものと思われまます。

一日摂取許容量ADI: 毎日一生涯食べ続けても健康に悪影響が生じないと推定される1日当たりの量。

急性参照用量ARFD: 24時間またはそれより短時間に経口摂取しても、健康に悪影響が生じないと推定される1日当たりの量。

(1) マラチオンを15,000ppm (=15mg/g 食品) 含有する食品の場合、体重60kgの人が、当該食品を8gを超えて摂取するとARFDを超過します。

$$2\text{mg/kg 体重} \times 60\text{kg} = 120\text{mg} \quad (\text{ARFD に相当するマラチオン摂取量})$$

$$120\text{mg} \div 15\text{mg/g 食品} = 8\text{g}$$

(コロッケ1個(22g)の場合、約1/3個)

(2) マラチオンを2,200ppm 含有する食品の場合、体重60kgの人が、当該食品を約55gを超えて摂取するとARFDを超過します。

(ピザ1枚(93g)の場合、約1/2枚)

ARFDは24時間またはそれより短時間に摂取される農薬の限量として国際的に用いられていますが、安全側に立って設定されており、これを超えたとしても必ずしも健康に影響が生じるわけではありません。

(厚労省HP資料より)

とのことで、致死量と間違えて?説明した企業の無責任さは論外ですが、ADIやARFDはそもそも100倍程度の安全率をかけているはずなので、少々オーバーしてもすぐ症状が出るものではないことなど、マスコミ等の報道の仕方にも、不安をあおらないような配慮ができないものかと思えます。

もちろん、異常があれば医療機関を受診することは必要であり、テロ対策も含め企業の危機管理体制は一層強化していただくことは、重要です。

このような事件ではいつも感じますが、風評被害的な、今回の場合、冷凍食品全般に不安が広がることも懸念します。危機はどこにでもあることは忘れてはいけないと思えますが、極端に不安を感じることはないと思えます。

—矢和多委員

[2] 食品表示について

○ 立ち入り検査権についての提案

2013年12月27日付けの読売新聞で（下記参照）、食材表示に関して、徳島県が県の立ち入り検査権（立ち入り検査ができる権限）を盛り込んだ条例の改正を公表し、2月議会に改正案を提案すると出ている。

奈良県でも昨年より今年の1月にかけて、食材表示違反がクローズアップされている。国は食品Gメン制度をとっているが、奈良県でも徳島県と同様に、「県の立ち入り検査権（立ち入り検査ができる権限）を盛り込んだ条例の改正」を目指してはどうか？ 見解等をお聞かせいただきたい。

食品の安全性確保を目指す「県食の安全安心推進条例」を改正する。素案では、適切なメニュー表示を飲食店業者の義務と規定。必要に応じて県が立ち入り検査し、表示の根拠となる帳簿などの提出を求められるようにした。理由なく検査

徳島県は26日、徳島東急イン（徳島市）のレストランで発覚したメニュー虚偽表示問題を受け、飲食店業者に正しいメニュー表示を義務づけ、必要な場合は、県が立ち入り検査できる権限を盛り込んだ条例の改正素案を公表した。2月議会に改正案を提案する。

食材表示  
2013年12月27日(金)誌上  
**県に立ち入り検査権**  
徳島県 食の安全条例改正へ

を拒んだり、虚偽報告したりした場合は、営業者名を公表するとした。現行は景品表示法に基づき、法律違反の疑いがなければ強制的な立ち入りはできない。県が10月、徳島東急インのレストランを調査した際、メニューで「阿波

牛」としながら別の牛肉を使っていたことを見抜かず、「任意の聞き取りでは限界がある」との声が高まっていた。県安全衛生課は「虚偽表示の不正を防ぐため、抑止力を持った条例にしたい」としている。

—坂上委員

○ 産地偽装に対する管理体制について

昨年末の奈良県産の産地偽装があったが、表示に対しての管理体制はどのようになっていますか？

—寺田委員

○ 今年度6月に公布された食品表示法について

食品衛生法、JAS法及び公正競争規約、景品表示法（不当景品類及び不当表示防止法）との関係や食品表示一元化の内容について。

—中山委員

### [3] 衛生管理について

#### ○ノロウイルスについての提案

① 現在、ノロウイルスによる集団食中毒の発生が全国でクローズアップされているが、衛生管理ならびに衛生教育のなお一層の啓発が必要と思われる。啓発の一環として、冬場に限定したことはあるが、病院等の医療施設での清掃や殺菌に近い行動（または行為）が必要ではと思われる。この点についての県の見解等をお聞かせいただきたい。

② 奈良県でも既に取り組んでおられることではあるが、ノロウイルスに関しては症状が出なくても発生する可能性があるため、細心の注意が必要である。なお、ノロウイルスが発生した際の各事業所における食材の保存・管理等について、お教えいただきたい。

給食供給施設や大規模なレストラン等では、ノロウイルスが発生した際の原因追求に備えて、事前に食材の保存・管理（冷凍保存等）が行われていることは予想できるが、小さな飲食施設（弁当や総菜等を取り扱う施設等）では、給食供給施設や大規模なレストラン等と同様に、事前の食材の保存・管理（冷凍保存等）が行われているのでしょうか？現状等をお教えいただければありがたいです。

③ ノロウイルスに関しては、感染していても症状の出ない人が多いと聞いている。これらの人をも対象として、冬場に、県内の食品関連施設および学校等での手洗い等の再徹底のために、より簡単でかつ分かりやすい（目に留まりやすい）啓発ポスターまたはステッカーを配布し、ノロウイルスの発生をより少なくしていく地道な対策も必要ではと思います。勿論、県でも既に十分な対策を講じているとは思いますが、県の見解等を再度お聞かせいただきたい。

－坂上委員

#### ○ノロウイルス対策について

企業への働きかけは、どのようにしていますか？

－寺田委員

[4] その他

○ 我家の食事を使っていて感じるんですが、先日はもやしの安売りの袋を開けたら消毒液の臭いがする。干し棒鱈の漬け戻しのパックを開けたら12月31日の残り物でしょうか、消毒液の臭いがする。お寿司の盛合せの出来たパックを夕方半額なので買って食べたらホタテ貝の身がまた消毒液の臭いがする。微量でしょうが、あの臭いは困ります。かと言って、無臭の消毒や劇薬も怖い。どの程度の濃度で許可されているのでしょうか。  
-山岡委員

○県内の学校給食の現状について

- ・給食におけるアレルギー対策について、学校給食センター施設と特別調理室整備計画。
  - ・中学校給食の普及状況及び今後の普及計画。
- 中山委員

○自治体HACCPについて  
奈良県の具体的な構想について。

-寺田委員



【奈良県食品安全・安心懇話会 開催状況】

開催日・場所・時間	議 事 等
第1回 H16年8月5日(木) 猿沢荘 午後2時～	1. 懇話会の公開について 2. 食品の安全・安心確保の推進体制について (1) ならの食の安全・安心確保の推進基本方針 (2) 奈良県食品安全・安心懇話会の設置 (3) 奈良県食品安全・安心推進本部の設置 3. 平成16年度食品の安全・安心推進事業 4. 食品の安全についての意見交換 (1) 関係各課からの報告事項 (2) 意見交換
第2回 H16年11月30日(火) 奈良県文化会館 午後2時～	1. 奈良県におけるBSEの発生について 2. BSE発生時の対応等について 3. 国内のBSE対策の見直しについて 4. 今後の対応について (1) 全頭検査について (2) 特定危険部位の除去について (3) トレーサビリティーの実施について (4) 飼料規制の実効性確保について
第3回 H17年2月23日(水) 春日野荘 午後2時～	1. 平成17年度奈良県食品衛生監視指導計画(案) (1) 監視指導計画策定の背景 (2) 監視指導計画の法的根拠 (3) 平成16年監視指導計画の実施状況と課題 (4) 平成17年度奈良県食品衛生監視指導計画 2. 意見交換 3. その他(情報提供) (1) 国内における変異型クロイツフェルト・ヤコブ病の発生について (2) 牛レバーによるカンピロバクター食中毒について
第4回 H17年9月16日(金) 県庁 第一会議室 午後2時～	1. 平成17年度奈良県食品の安全・安心行動計画等について (1) 平成16年度行動計画の実施状況 (2) 奈良県食品安全・安心専門部会の概要 (3) 懇話会委員からのご意見等 2. 20月齢以下の牛のBSE自主検査の実施について 3. 高病原性鳥インフルエンザ(弱毒タイプ)発生の概要について 4. 食育基本法の概要について
第5回 H18年3月2日(木) 猿沢荘 午後2時～	1. 意見交換 (1) BSEに係わる状況について (2) ポジティブリスト制の導入について 2. 情報提供 (1) 平成18年度奈良県食品衛生監視指導計画(案) (2) 大豆イソフラボンおよびアガリクスを含む製品
第6回 H18年9月4日(月) 猿沢荘 午後2時～	1. 食の安全確保のための取組について (1) なら食の安全・安心確保の推進基本方針 (2) 食品安全・安心推進体制 2. 平成18年度奈良県食品の安全・安心行動計画(案) 3. 平成17年度奈良県食品衛生監視指導計画に基づく監視指導結果について

開催日・場所・時間	議 事 等
第7回 H19年3月9日(金) 猿沢荘 午後1時30分～	1. 意見交換 (1) 鳥インフルエンザについて (2) ポジティブリスト制度について (3) 食育の推進について (4) ノロウイルスによる食中毒について 2. 報 告 平成19年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について
第8回 H19年9月13日(木) 猿沢荘 午前10時30分～	1. 意見交換 (1) 輸入食品の安全性について (2) 20ヶ月齢以下の牛に対するBSE検査について (3) 食品企業における企業姿勢の在り方と品質保証体制の確立について (4) リスク評価におけるリスクとハザードの認識について 2. 報 告 平成18年度奈良県食品衛生監視指導結果について
第9回 H20年3月7日(金) 猿沢荘 午前10時30分～	1. 意見交換 (1) 輸入食品の安全性について (2) 食品の偽装表示について (3) 食品企業における企業姿勢の在り方と品質保証体制の確立について 2. 報 告 (1) 平成20年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)及び意見募集結果について (2) 平成20年度奈良市食品衛生監視指導計画(案)について
第10回 H20年11月12日(水) 猿沢荘 午後1時30分～	1. 意見交換 (1) 懇話会開催趣旨、食の安全確保のための施策について (2) 事故米、メラミン、農薬混入事件に対する県の対応 (3) 食品テロに対する備えについて (4) やまとの名水について 2. 報 告 (1) 平成19年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果 (2) 「私たちが取り組む食の安全・安心」の刊行について
第11回 H21年3月18日(水) 猿沢荘 午後1時30分～	1. 議 事 (1) 平成21年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 県と協働を行う農産物直売所について (3) 体細胞クーロン牛、豚及びこれらに由来する食品の安全性について (4) 食の安全・安心に関する消費者向けの報告書及びセミナーの開催について 2. 報 告 奈良県食品衛生法施行条例の一部改正について
第12回 H21年11月30日(月) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 議 事 (1) 平成20年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果について (2) 「食品のリスクとのつき合い方-食中毒をテーマに-」の開催について (3) 総合衛生管理製造過程(HACCP)制度の推進について ・エグゼクティブ・ワークショップの開催について ・奈良県ミニハサップ認証制度の創設について (4) 食品安全に関する条例の策定について (5) 食品の安全性について ・酸性水について ・遺伝子組換え食品について (6) 食品の表示について 2. 報 告 食の安全・安心行動計画(平成20・21年度)について

開催日・場所・時間	議 事 等
第13回 H22年3月15日(月) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 議 事 (1) 平成22年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 「食品のリスクとのつき合い方-食中毒をテーマに-」の結果について (3) 総合衛生管理製造過程(HACCP)制度の推進について (4) 食品安全に関する条例の制定について (5) 食品の安全性について
第14回 H22年10月14日(木) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 報 告 (1) 食の安全確保のための施策及び懇話会の開催趣旨について (2) 平成21年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果について 2. 意見交換 (1) 奈良県における食品安全推進の施策について (2) 奈良県における農産物生産現場における安全安心の取り組みについて (3) 奈良県における口蹄疫対策について (4) 安全・安心の食品について
第15回 H23年3月14日(月) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 議 事 (1) 平成23年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 平成22年度意見交換会「安心して食べられる食品って何？」の結果について (3) 奈良県の食品安全行政の課題とその具体化について (4) 農畜産物の生産現場における安全・安心の取り組みに関するシンポジウムの開催について (5) トランス脂肪酸について
第16回 H23年9月1日(木) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 報 告 (1) 平成22年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果について (2) 奈良県食の安全・安心行動計画(平成22・23年度)について 2. 意見交換 (1) 奈良県における放射性物質汚染の対策について (2) 食品添加物の許可について (3) 奈良県食品安全・安心懇話会の後援について (4) 高病原性鳥インフルエンザの対策について
第17回 H24年3月16日(金) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 議 事 (1) 平成24年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 平成23年度講演会「放射性物質の食と健康への影響について」の結果について 2. 意見交換 (1) 奈良県の放射性物質汚染の対策について(3委員から提案) (2) 野菜等の洗い方について (3) 学校給食について (4) 従前からの提案について報告
第18回 H24年9月6日(木) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 報 告 (1) 平成23年度奈良県・奈良市食品衛生監視指導結果について (2) 奈良県食の安全・安心行動計画(平成23・24年度)について 2. 意見交換 (1) 奈良県における放射性物質検査について (2) 食品に関する相談・指導等について(3委員から提案) (3) 食品の表示に関する事項について(2委員から提案)

開催日・場所・時間	議 事 等
第19回 H25年3月11日(月) 猿沢荘 午後2時00分～	1. 報 告 (1) 平成25年度奈良県食品衛生監視指導計画(案)について (2) 食品に関するリスクコミュニケーション「食品中の放射性物質対策について学ぶ」の開催結果について 2. 意見交換 (1) 食物アレルギーについて(2委員から提案) (2) 食品表示について(2委員から提案) (3) 衛生管理について(3委員から提案) (4) 食品ロス、フードバンクについて (5) 奈良県版HACCP認証制度の構築について
第20回 H25年9月6日(月) 春日野荘 午後2時00分～	1. 報告 (1) 平成24年度奈良県食品衛生監視指導結果について (2) 食の安全・安心行動計画(平成24・25年度)について (3) 食品に関するリスクコミュニケーション 食について考える「安全・安心な社会を目指して」の開催結果について 2. 意見交換 (1) BSE検査について (2) 輸入食品の安全対策等について (3) 寄生虫による食中毒について (4) 遺伝子組換え食品のうちの遺伝子添加物の安全性評価について (5) 県ホームページで紹介されている県産農産物、飲食店の衛生管理対策について (6) 奈良県の自給率について (7) 食品ロスについて (8) 奈良県HACCP研究会の活動内容について